

センサーも見守りも不要、そんな転倒防止策を教えます

ポジティブリスクマネジメントセミナー

申込書は裏面に▶

転倒事故 防止対策



■主催：有限会社 七七舎／ブリコラージュ

■共催：株式会社 安全な介護

どんなに「見守り」を強化しても、お年寄りの転倒事故を防止することは難しいと言われていきます。なぜなら、転倒の原因には、歩行機能低下だけでなく、服薬、認知症、福祉用具、介助動作など、さまざまな要因が絡んでいるからです。さらに、歩行中や立位からの転倒は、たとえ介護職がそばに付いて介助していても防げないことが多いのです。

「安全な介護」では、介護現場で実際に起こった事例を緻密に分析することで、職員の負担を増やさず、従来の半分の労力で倍の効果を生む**秘策**を編み出しました。ぜひ、会場で体験してください。

株式会社 安全な介護

山田 滋 (やまだ・しげる)

株式会社安全な介護代表。1982年に現あいおいニッセイ同和損保入社。インターリスク総研を経て2013年6月より現職。高齢者福祉施設や訪問介護事業者と一緒に、現場で積み上げたリスクマネジメントの方法論が「わかりやすく実践的」と好評。

東京会場

10月6日(金)

時間

13:30 ~ 16:30

場所

アットビジネスセンター池袋駅前別館 606号室

東京都豊島区東池袋 1-6-4 伊藤ビル
●池袋駅東口(地下9番出口)より歩1分

横浜会場

10月16日(月)

時間

13:30 ~ 16:30

場所

ウィリング横浜 124号室

神奈川県横浜市港南区上大岡西 1-6-1
ゆめおおかオフィスタワー内
●京浜急行・市営地下鉄上大岡駅下車より歩3分

■ セミナーの内容 ■

1. 施設の転倒事故防止対策の現状
なぜ防げない転倒事故を防ごうとするのか?
2. 介護のプロとして防ごう義務の重い転倒事故とは?
防止対策の優先順位、介護事故と生活事故という考え方
3. 転倒事故の原因分析とリスクアセスメント
介護職要因だけでなく、利用者要因や環境要因も調べる
4. 防止対策の検討は
なぜ居室の床は固いのか?転倒しても骨折をさせない対策
5. 転倒事故発生時の対応
経過観察後、整形受診中に意識不明、なぜ頭部触診を怠ったのか?

明日から**即活用**できるツール付き
「転倒事故リスクアセスメントシート」
「転倒事故原因分析表」 etc.

●受講料

8,000円 (団体割引 5,000円)

※お支払方法についてはお申込み時にご案内いたします。

●申込・問合せ先

七七舎／ブリコラージュへFAXかメールでお願いいたします。
安全な介護・七七舎のホームページからも申し込むことができます。

- 安全な介護 HP <http://www.anzen-kaigo.com/>
- 七七舎 HP <http://www.nanasha.net>

FAX 03-5986-1776

Mail info@nanasha.co.jp